



吉敷の木
「もみじ」



吉敷の花木
「うめ」



吉敷の草花
「マリーゴールド」



吉敷の草花
「サルビア」

ふるさとだよ

よしき

FURUSATO DAYORI YOSHIKI

2020

5

No. 770



地域ぐるみで見守られ、新1年生初めての下校

CONTENTS

インフォメーション…… 2

【トピックス①】

医師に聞く! 新型コロナウイルス
の特徴と感染予防…… 3

【トピックス②】

子ども達は地域の宝
「見守り」の輪を広げていきましょう…… 4

地域にとって
身近なレノファへ…… 4

レポート…… 5

今月の吉敷人…… 5

【トピックス③】

第3回「よしきフォトコンテスト」
作品を募集しています…… 6

【シリーズ歴史⑩】

古墳とアート…… 7

【よしき四方山ばなし⑩】

大日堂…… 7

イベントカレンダー…… 8

かけはし…… 8 よしき人

YOSHIKI
DATA

【人口】14,673(前月比 -71) 【世帯数】6,305(前月比 -19)

令和2年4月1日現在



イニフオーメーパン

行事等につきましては、新型「コロナウイルス」感染拡大防止の観点などから中止または延期となる場合がありますので、予めご了承ください。

育児相談

お子様の身体測定や、育児・離乳食に関することなど、保健師と栄養士が相談をお受けします。お友達づくりを兼ねて気軽にお越しください。

【とき】5月13日(水) 13時30分～14時30分
(受付時間)

【場所】地域交流センター 和室

【申込】不要

【準備】母子健康手帳

【問い合わせ】子育て保健課

☎083-921-7085

子ども会資源物回収

未来に向けて、限られた資源を大切にするため、資源物の回収を行います。皆さんのご協力をお願いします。

【とき】5月23日(土) 10時～13時

【場所】地域交流センター 駐車場

【回収品目】紙類(新聞紙、雑誌、段ボール、牛乳パック)、アルミ缶(スチール缶不可)、布製品(シーツ、古着類のみ)

【問い合わせ】子ども会育成連絡協議会

会長 村上竜司(緑ヶ丘)

☎090-20007-3201

つどいの広場「楽楽楽」講座 「藍染体験」

染め物に挑戦してみませんか？

詳細については、左記連絡先へお問い合わせください。

【とき】5月29日(金) 10時～11時30分

申込開始：5月11日(月)

【申込・問い合わせ】つどいの広場「楽楽楽」

☎083-928-0035

行事等中止・延期のお知らせ

■令和2年度 吉敷地区地域づくり協議会、吉敷自治会、吉敷地区社会福祉協議会の総会・代議員会(書面議決)

【当初予定】5月13日(水) 18時30分～

【問い合わせ先】地域づくり協議会

☎083-922-13344

■えがお食堂よしき(中止)

【当初予定】5月23日(土)

【問い合わせ】えがお食堂よしき実行委員会

☎083-922-13344

■吉敷幼稚園ひよっこくらぶ(延期)

3歳児(未就園)のお子様を対象の、

在園児と触れ合う遊びの場です。

【問い合わせ】吉敷幼稚園

☎083-925-12279



法定外公共物等整備事業

山口市では、里道や水路など法定外公共物の補修や交通安全施設の設置等を行う地元関係者に対して、経費を補助する事業を実施しています。令和2年度事業の一次募集にあたり、条件等もありますので、まずは地域交流センターにご相談のうえ、期限までに申し込んでください。

事業は、予算枠や緊急度、安全確保などを検討して決定します。申し込み前に着工されたものは対象となりません。

【申込期限】6月19日(金)

【問い合わせ】地域交流センター

☎083-922-13915

反射鏡設置等事業

地域づくり協議会では、交通事故防止のため、反射鏡の新設・補修を実施しようとする町内会等に対して、経費を補助する事業を実施しています。

令和2年度事業の一次募集にあたり、条件等もありますので、まずは町内会等を通じて地域づくり協議会にご相談のうえ、期限までに申し込んでください。

事業は、予算枠や緊急度、安全確保などを検討して決定します。申し込み前に着工されたものは対象となりません。

【申込期限】6月19日(金)

【問い合わせ】地域づくり協議会

☎083-922-13344

吉敷地区地域づくり協議会 事務局員募集

【募集人数】1名

【応募資格】様々な地域づくり活動や地域の方々との交流に積極的に関わり、組む意欲があり、パソコンの基本操作(ワード・エクセル)ができる方。

【賃金】月額6,952円

(令和2年度)

【勤務地】地域づくり協議会事務局

(山口市吉敷佐畑一丁目4番1号)

【雇用期間】令和2年6月1日～

令和3年3月31日

(更新あり)

【勤務日】月15日以内(事務局員4人でローテーションを組みます。行事、会議等により土、日、祝日、勤務時間外に出勤することもあります。)

【勤務時間】8時30分～17時15分

【業務内容】地域づくり活動等に関する業務。

- ・地域づくり協議会、自治会、地区社会福祉協議会の事務局業務
- ・地区内活動団体の運営支援
- ・地区の行事やイベントの運営(企画も含む)
- ・広報紙の作成、ウェブサイトの更新など広報に関する業務

【選考方法】書類審査及び面接による

【応募方法】6月17日(水)までに

市販の履歴書をご持参ください。

【申込・問い合わせ】地域づくり協議会

☎083-922-13344



医師に聞く！ 新型コロナウイルスの特徴と感染予防

新型コロナウイルスについては、世界で最大の課題になっていますが、今もって終息の見通しが立っていません。状況です。しかも、目に見えない外敵であり、私たち一人一人が新型コロナウイルスに関わる知識を深め、日常生活の中で感染予防に取り組んでいかなければなりません。

このたび、医療法人社団 青藍会あんの循環器内科にお願いし、阿武義人院長より新型コロナウイルスの感染予防対策について教わりました。是非参考にしていただき、感染予防に向けて積極的な取り組みをお願いします。



質問① 「新型コロナウイルス」はどのようなウイルスですか。

従来のコロナウイルスは普通のカゼの原因の2割近くを占める病原体としてそんなに怖いものではありませんでした。今回の新型コロナウイルスに感染しても約8割の人は無症状か軽いかぜとして自然に治ってしまうそうですが、残り1〜2割の方が重症化し、更にその中の一部が死に至るとされており、いきなり高熱が出るインフルエンザと異なり、感染初期には普通のカゼと区別できないのが困った点です。

感染経路は、感染者の咳やくしゃみ、ツバなどの「しぶき（飛沫）」を直接吸い込むことによる「飛沫感染」と、感染者が触ったドアノブや手すりなどから間接的に感染する「接触感染」の2つが感染経路として考えられています。そのため、感染者に直接接触しなくても感染します。

感染すると1〜14日間、体内に潜伏した後、発熱、呼吸器症状（咳、鼻汁、鼻づまり、のどの痛み）、頭痛、倦怠感などの症状が現れます。初期症状は、インフルエンザやカゼに似ており、新型コロナウイルスとの区別は難しくなります。

特に高齢者、基礎疾患（心疾患、糖尿病、悪性腫瘍、呼吸器疾患）のある方は、重症化しやすいので注意が必要です。

質問② 感染が疑われたらどのようなしたら良いでしょうか。

次の条件に当てはまる方は、感染が疑われます。

① 風邪の症状や37.5℃以上の発熱が4日間以上続いている

② 強いだるさ（倦怠感）や息苦しさ（呼吸困難）がある場合

③ 新型コロナウイルスの国内外の流行地域への渡航歴や出張・旅行歴、感染者との濃厚接触がある場合には、医療機関を受診される前に、県内の最寄りの保健所へご相談ください。

普通の診療所を受診されても、コロナウイルスの検査・診断はできません。

◎相談窓口（帰国者・接触者相談センター）

※山口市在住の方

山口健康福祉センター

【受付：月～金曜日 9:00～17:00】

緊急を要する症状がある場合は土・日・祝日を含めて24時間対応。

☎083-934-2533

山口県健康増進課

【受付：9:00～17:00 土・日・祝日を含む】

☎083-933-3502

Fax 083-933-2969

質問③ 感染を予防するにはどのようなことに取り組んだらよいでしょうか。

一番大事なことは禁煙することです。喫煙者では、重症化しやすく、「肺にガラスが突き刺さったように痛い」とも言われ、死亡率も高くなります。これを契機に禁煙しましょう。

感染対策としては、こまめに石ケンによる手洗いや手指消毒用アルコールによる消毒を行い、手を清潔に保つことです。しっかり手洗い・消毒し、感染をストップさせましょう。

市販のマスクをしても残念ながら100%完全に予防することは出来ません。ただ、咳き込む人がマスクをすれば、他者への感染のリスクを減らすことが出来るので、また、直接飛沫感染の予防には一定の効果はあると思われるので、入手困難な現状ですが、何とか手作り布マスクでもされた方が良いでしょう。

集団感染の起こりやすい混雑した場所は避け、どうしても外出される際は3つの「密」避けて行動しましょう。

① 換気の悪い密閉空間

② 多数の人が集まる密集場所

③ 間近で発声や会話する密着場所

充分な睡眠や栄養のある食事などで、日頃の健康管理にも気をつけていきましよう。



子ども達は地域の宝 「見守り」の輪を広げていきましょう

この時期は、小さくて可愛らしい新一年生が登下校を始めます。

吉敷地域では、日頃から交通安全・防犯対策協議会やボランティアの方々が、立哨などに取り組みられるとともに、地域教育ネット「あいさつの日」の取り組みなどを通じて、登校時の見守りは行われています。

下校時の見守り活動でも 飛び交うあいさつ

こうした中、良城小学校から「下校時にも子どもへの危険がある」という意見があり、それにこたえて昨年度、良城クラブが「いざ！地域の宝を見守ろう！」と、立ち上がり、交通安全・防犯対策協議会の方々と連携して、下校時の見守り活動が実現しました。

今年度の下校時見守り活動においても「おかえり」「気をつけて帰るんよ」「はーい」とあいさつが飛び交いました。



見守りの様子

新一年生は登下校が大変 世代を越えたふれあいも

毎年、新一年生は、一生懸命通学路を歩いて行きます。中には通学路を間違えてしまう子ども達もいます。

地域の宝である子ども達を、大人が連携しながら見守ることは、世代を超えたふれあいの場にもなっています。

登下校に合わせて 気楽に見守りをしませんか

子どもの見守りは、どなたでも、いつでも気軽にできます。例えば、朝のウォーキングを「登校時間帯」に合わせたり、犬の散歩や夕飯の買い物で「下校時間帯」に合わせたりと、何気ない日常は、実は「ながら見守り」につながっています。あなたも、こうしたことをちょっとだけ意識して、気軽に見守りに参加してみませんか。

なお、下校時刻予定表は、鴻南中学校区の地域全体で連携・協働して子どもを育むことを目的として設立された「鴻南中学校区協育ネット」が作成し、全戸に配布している「あいさつ見守りカレンダー」に掲載しています。



地域にとって 身近なレノファへ

レノファ山口が、維新みらいふスタジアムで試合をさせていただけるのは、地域の方々に温かく見守っていただいているからです。

そんな地域の方々に、レノファ山口が少しでもお役に立てないかと考えました。

フラッグ大作戦

『維新の風を起こそう』

山口県や文化団体と連携し、山口市立良城小学校で、フラッグづくりを通して、山口県の特産品である徳地和紙について親しんでもらおうと企画しました。

まず、徳地和紙をレノファカラーのオレンジに染めた後、フラッグのサイズにカットしたものを準備しました。そこに、選手への応援メッセージを毛筆で書いてもらいました。



授業には、選手も参加し、フラッグづくりのお手伝いをし、みんなで、世界に一つしかないフラッグを作りあげることができました。



開幕戦を勝利でスタート

開幕戦には、良城小学校の皆さんを招待し、手作りのフラッグを持って、スタジアムの場内を行進してもらいました。また、試合も観戦していただき、熱い声援をおくっていただきました。おかげ様で、レノファ山口は開幕戦を勝利でスタートすることができました。

今後も、地域の皆様に、よりレノファ山口を身近に感じていただき、楽しんでいただけるよう、様々な準備を進めてまいります。楽しみにお待ち下さい。

(レノファ山口より)

レポート

入学・入園おめでとう☆

今年度は、4月8日(水)には鴻南中学校の、4月9日(木)には良城小学校の入学式が行われました。
また4月3日(金)にはおおとり保育園の、4月10日(金)には吉敷幼稚園の入園式が行われました。

入学・入園者数

鴻南中学校
226名(前年-21)
良城小学校
123名(前年-4)
吉敷幼稚園
26名(前年±0)
おおとり保育園
19名(前年-9)

よしきびと 今月の吉敷人

No. 099



さかもと てつひこ
坂本 哲彦 さん
良城小学校 校長

4月に上郷小学校より着任いたしました。
みんなで楽しい良城小学校を創ることを目指しています。そして、良城だからこそその教育を進めます。

山口市出身、大内在住。

よしきびと 今月の吉敷人

No. 101



たなか すすむ
田中 進 さん
鴻南中学校 教頭

3年ぶりに、炎のストッパー津田恒実の母校和田中学校からもどってきました。今年度のテーマは「This is KONAN」~これこそが鴻南中~です。また、生徒会の「鴻南維新」~さらなる高みに向かって~をスローガンに地域に貢献できる、より良い学校を目指しています。

山口市出身、平川在住。一人で、ギターの弾き語りを楽しんでいます。

よしきびと 今月の吉敷人

No. 100



なか にし あつし
中西 淳 さん
良城小学校 教頭

4月に柳井市教育委員会より着任しました。
一日も早く良城小の一員・吉敷地域の一員となるようがんばります。よろしくお願いします。

柳井市出身。湯田温泉在住。ドライブ&旅行好き

よしきびと 今月の吉敷人

No. 103



てしま やすひろ
手嶋 泰寛 さん
前・良城小学校 教頭

素敵な良城小での経験は、生涯の糧となる大切なものでした。いつまでも素敵な良城しぐさのあふれる学校・家庭・地域であってほしいと願っています。
本当にありがとうございました。

岩国市出身。4月からは、萩市立育英小学校校長。

よしきびと 今月の吉敷人

No. 102



ます の じゅんいち
増野 淳一 さん
前・良城小学校 校長

良城小は吉敷地域とともにある学校です。これからも校内外に地域の方々と子どもとの交流があふれ、地域みんなが元気になれるように願っています。
本当にありがとうございました。

宇部市出身、平川在住。4月からは、宇部市教育委員会。

よしきびと 今月の吉敷人

No. 105



まつ なが こうさく
松永 浩作 さん
前・吉敷地域交流センター 地域担当

吉敷地域の皆様に多くのことを学ばせていただいたことは生涯の財産です。地域全体が学び舎である吉敷大学の誉れの卒業生として、今後も精進していきます。
4年間、本当にありがとうございました。

山口市出身、下関市在住。4月からは、株式会社YMFGZONEプランニングに出向。

よしきびと 今月の吉敷人

No. 104



なか の たか お
中野 貴夫 さん
前・鴻南中学校 教頭

2年間、皆様には大変お世話になりました。
鴻南中の子どもたちがこれからも真っすぐに成長してほしいと願っています。そして、地域の方々もこれからも鴻南中をよろしくお願いします。

萩市出身、萩市在住。4月からは、萩市立福栄小中学校教頭。

第3回「よしきフォトコンテスト」 作品を募集しています

よしきフォトコンテスト実行委員会では、昨年度に引き続き、第3回フォトコンテストを開催します。

フォトコンテストのテーマは、「みんなで支え合う 笑顔あふれるふれあいのまち 吉敷」です。

吉敷には交流の場がたくさん 美しい自然にも恵まれています

吉敷地域では、年間を通してお祭りやイベントが開催されるなど、交流の機会がたくさんあります。

また、地域の北部には東鳳凰山や西鳳凰山が連なり、中心部には桜やホタルの名所である吉敷川が流れるなど、自然豊かな地域です。

吉敷でふれあい、交流する人々 美しい風景の写真を大募集

吉敷の魅力満載の写真を募集します。募集作品は次のとおりです。

- 吉敷でふれあう人々の写真
- 吉敷で開催されるイベント等で交流する人々の写真
- 四季折々に姿を変える吉敷の美しい風景

もっと広めたい吉敷の魅力 新たな交流のきっかけへ

写真を自分で撮ることで、吉敷の良さを改めて実感したり、誰かが撮った写真を見ることで、新たな発見があるかもしれません。

フォトコンテストをきっかけに、より多くの方がイベントや行事に参加して、ふれあいや交流を深め、吉敷の魅力をもっと知ってもらえることを期待しています。

各賞を準備して

多くの作品をお待ちしています

入賞作品は、イベント会場や地域交流センターなどで展示するとともに、広報紙等にも掲載します。昨年は169点の応募がありました。どなたでも応募できますので、多くの応募をお待ちしています。

- 最優秀賞 1点 2万円分の商品券
- 優秀賞 2点 1万円分の商品券
- 佳作 若干点 3千円分の商品券
- 賞 良城商工振興会長賞
※後援・共催団体からの特別賞等が追加になることがあります。
- 特別賞

良城商工振興会の後援 特別賞・絶品コロッケの提供

フォトコンテストは、良城商工振興会の全面的な協力をいただいで実施しています。

昨年は、前年度よりも6社も多い11の企業等から特別賞を提供いただきました。お祭りの会場では、前年度に引き続き、応募者に絶品コロッケを提供していただきました。



良城商工振興会の皆さん

応募作品などを活用した フォトカレンダーの作製へ

今年度も応募作品などを活用したフォトカレンダーを作製し、広く吉敷の魅力を発信していきます。



募集期間

・ 11月13日(金)まで

応募規定

- ・ どなたでも応募できます。
- ・ カラープリントし判で縦横自由。
- ・ 撮影場所が吉敷で、自作・未発表のもの。2018年12月から2020年11月までの間に撮影した写真に限る。
- ・ 意図的に合成・加筆・削除した写真や組み写真・台紙貼り等の写真は不可。
- ・ 応募は一人12作品までとし、作品は返却しません。

応募方法

- ・ 応募票(コピー可)に、必要事項を記入し、作品の裏面に貼り付けて郵送または持参してください。応募票は実行委員会に設置しています。
- ・ Eメールの場合は、応募票をウェブサイトにダウンロードし、必要事項を入力の上、作品データと応募票を送付してください。
- ※肖像権の侵害が生じないよう、応募者の責任で確認してください。

発表

・ 2020年12月

応募・問い合わせ

よしきフォトコンテスト実行委員会
山口市吉敷佐畑一丁目4番1号
☎ 083-922-3344
✉ yoshiki-photocon@bz03.pala.or.jp
🌐 <http://www.yoshikibito.com/>
※応募に関する詳細は、応募チラシやウェブサイトで確認いただけます。

古墳とアート「天神山古墳群」

吉敷地域には古墳が10カ所程度ありますが、大部分は発掘調査の後埋め戻されたり、宅地造成されたりして、往時をしのぶことは困難です。その中で天神山古墳は比較的保存状態の良い古墳群の一つです。

この辺りは市街地に近く、新興住宅地として開発が進んでいた昭和37年8月、宅地と墓地公園の造成工事中に発見されたのがきっかけで鴻南中学校郷土研究部を中心に緊急調査が行われました。地元では「長楽寺古墳」と称されていました。

古墳時代中期の地方豪族の墳墓で、長方形の鉄の板を革の紐で綴じて作った、全国で21例しかない長方形革綴短甲や、鉄剣・鉄鏃、ミニチュアの鍬・鎌などの農具が出土しています。



長方形革綴短甲(正面) (山口県立山口博物館蔵)

開発と保存という問題を抱えていた宅地開発業者の社長さんは、「墓地公園の範囲が増えたと思って、古墳も残しましょう。」と、採算を度外視した好意により保存されることになりました。

現在、公園に足を踏み入れると、古墳と対峙するように、ステンレス製のオブジェが据えられています。少し傾きながら建っている作品の四面は、鏡のように周りの樹々や流れる雲を写しだし、四季折々に表情を変えていきます。

山口市出身の彫刻家、田中米吉作「大地に打ち込まれた杭」です。自然の中で、モダンなアートと古墳が融合している光景を眺めながら、千数百年の時の流れを感じてみては如何でしょうか。



田中米吉作

よいき

よもやま
四方山
ばなしVol.
15

「大日堂」

今を去る八百年前、伊豆の配所に源氏の旗印を高く掲げた源頼朝は、破竹の勢いをもって至る所で平氏を撃破し、京都に迫りました。この時、近江源氏の嫡流である佐々木四郎高綱は、宇治川の先陣で抜群の功を立て、周防・長門の両国の守護に任ぜられました。

高綱は、この武功は平素信仰する大日如来のご加護によるものと、周防と長門の国の中央にあたる吉敷の庄の木崎に七堂伽藍の妙法寺を建立しました。さらに大日如来の尊像を伽羅木で彫って祀り、寺田として八町八反八畝八歩を寄進して武門の長久を祈りました。

大内氏の末期に、この寺は火事により全焼し、寺宝、什器、寺伝など、ことごとく煤塵となりましたが、不思議にも「大日如来」の本尊だけは消失を免れました。

その後、この寺の跡に四米四方の堂宇の「大日堂」と三米四方の鐘樓が再建されましたが、明治になって社寺合併によって廃寺になり、本尊の大日如来像のみ滝河内の龍蔵寺に移されました。大日如来像は昭和19年に国の重要文化財に指定されています。

大日堂のあった付近は「大目」という地名で呼ばれ、昭和初期の頃には、佐々木高綱の先陣の功にちなんで、草競馬も行われていたようです。

中尾公民館の側の高台に伊佐行



大日如来像

綱の墓があります。行綱は、佐々木高綱の兄の定綱の子で、鎌倉より吉敷に下って伊佐姓を称し、文久元年(1260)に没したといわれています。代々の子孫により墓が守られており、墓の傍に昭和35年に没後七百年を記念して設置された灯籠があります。



1 金	
2 土	
3 祝	●憲法記念日
4 祝	●みどりの日
5 祝	●こどもの日
6 休	●振替休日
7 木	
8 金	
9 土	
10 日	
11 月	●あいさつの日 ●吉敷ベタンク同好会練習 9:00～
12 火	
13 水	●育児相談 13:30～14:30 P.2
14 木	
15 金	
16 土	●楽楽楽「誰でもどうぞの日」 9:30～12:00
17 日	
18 月	

19 火	
20 水	
21 木	●ふれあい給食 11:30～13:00
22 金	
23 土	●子ども会資源物回収 10:00～13:00 P.2
24 日	
25 月	●楽楽楽「誰でもどうぞの日」 10:00～15:00 ●吉敷ベタンク同好会練習 9:00～
26 火	
27 水	
28 木	
29 金	●楽楽楽「藍染体験」 10:00～11:30 P.2
30 土	
31 日	

6月のおもなイベント

- 1 月 あいさつの日
- 18 木 ふれあい給食
- 20 土 えがお食堂よしき 11:30～13:00
- 21 日 親睦ソフトバレーボール大会

「可愛い孫を
感染から守るためにも」

今回、新型コロナウイルス感染予防について医師に情報を求める記事を掲載した。作成にあたり広報委員会で見えを求めたところ、様々な意見が飛び交った。避けなければならぬと言われている三密（密閉空間・密集空間・密接空間）、言葉ではわかるけれども具体的に示してほしい。出席者が不特定の会合では感染する恐れがあるの、家族を守るために出席はしない方がいいと例を掲げて説明していただいたらわかりやすいのではないかな。また、感染したとするならば、どうしたらいいの。直ちにとらなければならぬ行動を教えてほしいとの意見もあった。

近隣の市にその見えない敵が近づいてきている。早く敵を退治する薬は出来ないものか。家族には親から祖母に至るまで、感染に弱い者がいる。孫にも感染しない方法はないものか。孫のために、何もかも一生懸命今日まで頑張ってきたのに。「なんだ見えない敵に振り回されて」と思うが、自らの行動を律し、「君子危うきに近寄らず」で頑張りたい。

広報委員 吉賀政弘

[発行・編集]

吉敷地区広報委員会 (〒753-0816 山口市吉敷佐畑一丁目4番1号)
☎083-922-3915 吉敷地域交流センター(地域担当)
☎083-922-0668 吉敷地域交流センター(行政窓口担当)
☎083-922-3344 地域づくり協議会・吉敷自治会・地区社協

吉敷地区地域づくり協議会ウェブサイト・フェイスブック
<http://www.yoshikibito.com/>

吉敷地区地域づくり協議会

検索

